

報道機関各位

「リンゴの夏季高温対策技術検討会」を開催します

(いばらき農業アカデミー 令和6年度品目別先進農業技術講座として開催)



県北地域を中心とする本県のリンゴ産地では、夏季の高温により、果実の着色不良などの品質低下が一部で発生しています。

このため、山間地帯特産指導所では品種比較試験の結果に基づき、夏季の高温下でも安定した品質が得られる有望な品種として、令和5年度に「シナノホッペ」を選定しました。今後、産地において本品種の導入が進むように、その特徴を生産者や関係機関に紹介する検討会を開催します。

また、リンゴの高温対策技術として、果実用の被覆資材や遮光ネット等の活用など他県の試験事例についても紹介し、参加者と意見交換を行います。

これから本格的なリンゴの収穫シーズンを迎えるにあたり、品質の高いリンゴを消費者に届けるための産地の取組を広く知っていただきたく、ご案内いたします。

【日時】令和6年9月5日(木) 13:30～15:00 (受付開始 13:00)

【場所】山間地帯特産指導所(大子町頃藤6690-1) 受付場所: 2階会議室

【参集範囲】県内各リンゴ生産組織・JA・市町・県等の関係機関 30名程度

【内容】1 リンゴの夏季高温対策技術の検討(13:30～14:10)

- ・夏季高温下でも着色良好な「シナノホッペ」について
- ・果実被覆資材・遮光ネット等の他県事例紹介について

2 ほ場見学(14:20～15:00)

※ほ場見学も行うことから、暑熱対策のうえ、汚れてもよい履物と雨具持参でお越しくください。

※ほ場見学は小雨決行ですが、荒天の場合は中止することもありますので、予めご了承ください。



(参考)
高温による着色不良果



はくしよつかせんぷ
日焼け防止資材(白色化繊布)
果実を被覆することにより、果実表面温度の上昇を抑え日焼けを防ぐ

R5選定品種「シナノホッペ」

昨年の夏季高温下でも着色良好で食味に優れた品種

【問合せ先】

茨城県農業総合センター山間地帯特産指導所

担当: 唐澤・助川

TEL: 0295-74-0821

FAX: 0295-74-0769

e-mail: o.sukegawa@pref.ibaraki.lg.jp